

<始めに>

皆さんにとって、放送部はどんなクラブですか？どんな活動をしていますか？何が楽しみですか？目標は何ですか？
高校放送部の最大の役目は、校内放送です。学校の様々な部署からの連絡事項を、音声や映像を使って校内に伝達します。生徒たちが休み時間を楽しく過ごせるような音楽やDJを工夫して番組を作ります。でも、放送内容がマンネリ化していたり、みんなから騒音扱いされていたり、部員不足などで放送ができなかったり、いろんな事情で学校から禁止されていたりと、校内放送は多くの問題を抱えているようです。

ところで、京都府では、2年後の夏に、全国高校総合文化祭が開催されます。文化活動に取り組む高校生が、全国から集まり、たくさんの部門で、日頃の成果を発表します。放送の部門もあります。皆さんは、全ての部門の司会進行を任されるだけでなく、全国の仲間たちの交流のアシスト、雰囲気作り、そして記録映像の作成と、大活躍することになります。

今回の研修で、生徒の皆さんには、放送活動の様々な側面を経験することで、その魅力を感じてもらいたいと思います。また放送に情熱を傾ける仲間たちと交流を深め、情報や技術を共有する機会として、この研修会を活用してもらえると嬉しいです。

<自己紹介>

放送では、情報やメッセージを音声で伝えます。その内容は、他者からの伝達、自分自身の考え、取材した結果など様々です。まずは手っ取り早く、自分自身のことについて紹介するアナウンスをしてみましょう。聞いている側の人は、自己紹介の要旨や疑問点などをメモしてください。何を伝えたら、みんなに覚えてもらえるでしょうか？伝えようとしていることが、記憶や記録に残るでしょうか？

<インタビュー>

放送には取材が欠かせません。取材には、文献やインターネットによる情報収集、アンケート調査、インタビューなどがあります。放送の中のインタビューでは、「問う側」と「問われる側」がはっきりと分かれていますね。でも、インタビュー（Interview）は、見方と見方の交流です。インタビューは、事前に用意したとおりに機械的に質問するだけでなく、実際のやりとりを踏まえて、新たな疑問を提示したり、自分自身の考えを述べたりしなければなりません。逆に質問を受けることもあります。そもそも、取材対象に選ばれた人が親切・誠実に応じてくれるとは限りません。取材対象者との間に信頼関係を築くためには、中途半端な意気込みではだめです。先ほどの自己紹介のメモを踏まえて、実際にインタビューしてみましょう。

- (1) 取材対象者を選ぶ
- (2) 予備知識の整理（自己紹介メモ）
- (3) 質問項目の設定
- (4) 取材対象者との顔合わせ（挨拶→説明・説得→同意）
- (5) 事前に入手した情報内容の確認（氏名、所属、活動内容・実績など）
- (6) 「思い」を聞き取る（生きた言葉や仕事）
- (7) 聞き取り内容の整理、ストーリー作り
- (8) 必要に応じて、再度インタビュー、または説明・相談など
- (9) 原稿の作成（声に出しながら推敲）

<人物紹介のアナウンス>

これまでの取材を踏まえて、人物紹介のアナウンスをしましょう。まず、原稿作りから。記憶に残るような紹介、興味をそそるような紹介を目指しましょう。

- (1) 紹介に必要な情報（名前や所属など）を抜き出す。
- (2) 人柄が分かるようなエピソードや言葉、表情などを抜き出す。
- (3) あなたが取材対象者を見たときの印象などがあれば抜き出す。
- (4) 抜き出したキーワードを見ながら、ストーリーを考える。
- (5) 原稿を書いてみる。
 - ・センテンスは短く（誰が何をどうしたか、分かりやすく表現する）。
 - ・聞いて分かる言葉で書く（書き言葉・難解な言葉・言いにくい言葉は避ける）
 - ・人柄が伝わるような工夫（会話文の引用など）
 - ・読みやすいレイアウト（読点や改行、文字の大きさなど）を工夫する。
- (6) 声に出してみる。
 - ・まずは正しく発音できるかどうか（単語や言い回しの修正）。
 - ・センテンスの意味が伝わるための工夫（リズム・メロディー・ポーズなど）
 - ・めりはりのある読み方の工夫（重要な部分はどこ？）
 - ・客観的なチェック（仲間聞いてもらったり、録音したり）。

★参考(1)

皆さんこんにちは。今日は、山田太郎さんを紹介します。山田さんは、理系コースの2年生です。電化製品の修理が得意で、家族や友人から頼りにされています。山田さんは、この春から放送部で活動しています。実は、お昼休みにDJをしているのは、山田さんなのです。「人前でしゃべるのが苦手だったので、それを克服したくて放送部に入りました。僕の名前はありふれてるけど、他の誰よりも有名な山田太郎になりたいです」と話す山田さん。今後の活躍が楽しみです。

<始めに>

皆さんにとって、放送部はどんなクラブですか？どんな活動をしていますか？何が楽しみですか？目標は何ですか？
高校放送部の最大の役目は、校内放送です。学校の様々な部署からの連絡事項を、音声や映像を使って校内に伝達します。生徒たちが休み時間を楽しく過ごせるような音楽やDJを工夫して番組を作ります。でも、放送内容がマンネリ化していたり、みんなから騒音扱いされていたり、部員不足などで放送ができなかったり、いろんな事情で学校から禁止されていたりと、校内放送は多くの問題を抱えているようです。

ところで、京都府では、2年後の夏に、全国高校総合文化祭が開催されます。文化活動に取り組む高校生が、全国から集まり、たくさんの部門で、日頃の成果を発表します。放送の部門もあります。皆さんは、全ての部門の司会進行を任されるだけでなく、全国の仲間たちの交流のアシスト、雰囲気作り、そして記録映像の作成と、大活躍することになります。

今回の研修で、生徒の皆さんには、放送活動の様々な側面を経験することで、その魅力を感じてもらいたいと思います。また放送に情熱を傾ける仲間たちと交流を深め、情報や技術を共有する機会として、この研修会を活用してもらえると嬉しいです。

<自己紹介>

放送では、情報やメッセージを音声で伝えます。その内容は、他者からの伝達、自分自身の考え、取材した結果など様々です。まずは手っ取り早く、自分自身のことについて紹介するアナウンスをしてみましょう。聞いている側の人は、自己紹介の要旨や疑問点などをメモしてください。何を伝えたら、みんなに覚えてもらえるでしょうか？伝えようとしていることが、記憶や記録に残るでしょうか？

<インタビュー>

放送には取材が欠かせません。取材には、文献やインターネットによる情報収集、アンケート調査、インタビューなどがあります。放送の中のインタビューでは、「問う側」と「問われる側」がはっきりと分かれていますね。でも、インタビュー（Interview）は、見方と見方の交流です。インタビューは、事前に用意したとおりに機械的に質問するだけでなく、実際のやりとりを踏まえて、新たな疑問を提示したり、自分自身の考えを述べたりしなければなりません。逆に質問を受けることもあります。そもそも、取材対象に選ばれた人が親切・誠実に応じてくれるとは限りません。取材対象者との間に信頼関係を築くためには、中途半端な意気込みではだめです。先ほどの自己紹介のメモを踏まえて、実際にインタビューしてみましょう。

- (1) 取材対象者を選ぶ
- (2) 予備知識の整理（自己紹介メモ）
- (3) 質問項目の設定
- (4) 取材対象者との顔合わせ（挨拶→説明・説得→同意）
- (5) 事前に入手した情報内容の確認（氏名、所属、活動内容・実績など）
- (6) 「思い」を聞き取る（生きた言葉や仕事）
- (7) 聞き取り内容の整理、ストーリー作り
- (8) 必要に応じて、再度インタビュー、または説明・相談など
- (9) 原稿の作成（声に出しながら推敲）

<人物紹介のアナウンス>

これまでの取材を踏まえて、人物紹介のアナウンスをしましょう。まず、原稿作りから。記憶に残るような紹介、興味をそそるような紹介を目指しましょう。

- (1) 紹介に必要な情報（名前や所属など）を抜き出す。
- (2) 人柄が分かるようなエピソードや言葉、表情などを抜き出す。
- (3) あなたが取材対象者を見たときの印象などがあれば抜き出す。
- (4) 抜き出したキーワードを見ながら、ストーリーを考える。
- (5) 原稿を書いてみる。
 - ・センテンスは短く（誰が何をどうしたか、分かりやすく表現する）。
 - ・聞いて分かる言葉で書く（書き言葉・難解な言葉・言いにくい言葉は避ける）
 - ・人柄が伝わるような工夫（会話文の引用など）
 - ・読みやすいレイアウト（読点や改行、文字の大きさなど）を工夫する。
- (6) 声に出してみる。
 - ・まずは正しく発音できるかどうか（単語や言い回しの修正）。
 - ・センテンスの意味が伝わるための工夫（リズム・メロディー・ポーズなど）
 - ・めりはりのある読み方の工夫（重要な部分はどこ？）
 - ・客観的なチェック（仲間聞いてもらったり、録音したり）。

原稿を作る

★参考(1)

皆さんこんにちは。今日は、山田太郎さんを紹介します。山田さんは、理系コースの2年生です。電化製品の修理が得意で、家族や友人から頼りにされています。山田さんは、この春から放送部で活動しています。実は、お昼休みにDJをしているのは、山田さんなのです。「人前でしゃべるのが苦手だったので、それを克服したくて放送部に入りました。僕の名前はありふれてるけど、他の誰よりも有名な山田太郎になりたいです」と話す山田さん。今後の活躍が楽しみです。

★参考(2)

朝日高校放送部に所属しておられる佐藤敏夫さんを紹介したいと思います。

1年の秋に放送部に入部されて1年半になるという佐藤さんに、「趣味はなんですか?」とお伺いしたところ、釣りですと答えてくれました。他にも、読書や料理やハッキングなど、いろいろあるそうです。そんな佐藤さんに、皆さんも是非話しかけてみてください。

<声で伝えるための様々な工夫>

私たちは、情報やメッセージを、的確に、説得力を持って伝えようと努力します。でも、なかなかうまくいかないものですね。その要因は様々です。発声・発音に不備がある場合、文の意味に合わせた読み方ができていない場合、原稿に不備がある場合、取材が不十分な場合、周囲に雑音が多い場合などが考えられます。まずは、自分自身の問題点を認識しましょう。そして、一つずつ解決していきましょう。

<呼吸・発声の練習>

日常会話と放送とは、状況が違いますし、伝える内容も違います。もちろん、声の出し方もです。聞きやすい声、場面に合った声、マイクに乗る声、長い文脈を伝えられる息づかい、豊かな表情を表せるような音の幅が必要です。

(1) 呼吸

- ・楽な姿勢で立つ。
 - ・まず息を吐ききってみる(すると自然に息を吸うことになる)。
 - ・ゆっくりと息を吸う。これ以上吸えないところまで。
 - ・体の各所に痛み(吸気筋)があることを意識する。
 - ・ゆっくりと息を吐いてみる。長く、安定した息を出す。
 - ・その際、吸気筋を意識し続ける。
 - ・息を吐きながら、声を出してみる(ハミング)。
- 人間の肺活量は限られています。肺活量を増やすトレーニングもありますが、限られた息を効率良く利用すること、安定した息づかい、安定した声を作るためのトレーニングのほうが、ずっと重要で手軽です。

(2) 発声

- ・鼻呼吸か細めに口を開けた状態で、ゆっくり息を吸う。
 - ・そのまま、ゆっくり息を吐きながら声を出す。
 - ・声が安定した強さと高さで出せるように心がける。
 - ・だんだんと口を開けながら声を出す。
 - ・だんだんと、遠くへ向かって声を出す。
 - ・声の高さを変えてみる(サイレンの真似のように)。
- 発声練習の第1目標は、自分にとって自然な声に気づき、それを安定して出し続けられるようにすることです。他者と競うものではありません。マイクの前に立つ前のウォーミングアップの際にも、発声練習は欠かせません。音量や音域の幅を広げるための発声練習もあります。定番メニューをこなすのではなく、個々人の必要性に合わせて、メニューを作っていくでしょう。

<母音の練習>

日本語には、五つの母音があります。でも、ただ声を出しただけでは、判別のできない音でしかありません。口の開け方や口の中での形、舌の位置などを、精密にコントロールして初めて、「ア イ ウ エ オ」という五つの母音を発音できます。半ば無意識に、精密なコントロールをしているのです。油断するとおおざっぱになってしまい、母音がずれたり、不明瞭になったりします。そうすると、話の意味が分かりにくくなったり、誤解されたり、不快感を与えたりします。では、改めて、五つの母音を発音してみましょう。

- ・ア オ ウ
- ・ア エ イ

他にも、母音を様々な順番に並べ替えて、いろいろなパターンを試してください。

<子音の練習>

子音を発音するメカニズムは、母音よりもずっと複雑です。ローマ字で表すと分かりますが、サ行・タ行・ザ行・ダ行など、複数の子音が混在している場合もあり、厄介です。歯並びや舌の長さなどによって、子音をうまく発音できないこともあります。また、英語などの外国語の子音と混同していることも少なくありません。では、実際に発音して確認してみましょう。

<アクセント>

日本語のアクセントは、音の高さを調整することによって作ります。共通語のアクセントには、平板、頭高、中高、尾高があります。

平板型アクセント：カタ仮名語に多く見られます。最初の音だけを低く、後は同じ音程で発音します。

- ・ガラス パソコン ピアノ バイオリン
- ・ゆとり 田中 田中さん それから 思い出 すれ違い 運動場

頭高アクセント： 疑問詞・接続詞・人名（子で終わる名前など）などに見られます。最初の音だけを高くする、またはだんだんと上から下に向かいます。

- ・いつ どこで だれが なにを どうして どんな風に
- ・だから つまり けれども そうなんです
- ・雨 緑 音楽 挨拶 メロン データ アンケート
- ・太郎 花子 拓也 里奈 繁二郎

中高アクセント： 三つ以上の音節から成る言葉で、最初と最後の音が低く、その間の音の全部または一部が高くなります。単語によってメロディーが微妙に違いますので注意しましょう。

- ・暑い 嬉しい かわいい 難しい うっとうしい 薄ら寒い 盗人猛々しい 青森県 岡山市
- ・あなた めまい 食物 図書館 飲み物 青森 岡山
- ・延びる 乾く 偽る 思い出す 考え込む

尾高アクセント： 2音節の言葉で、後の音を高く発音します。平板アクセントと区別するのが難しいので注意しましょう。

- ・夢 雪 明日 塵 腕 足 橋 柱

アクセントに注意しながら、以下の文を読んでみましょう。

- ・飴を食べてたら、雨が降ってきた。
- ・寒いときには厚い服、暑いときには薄い服。
- ・高い山は、高くして上れない。安い酒は、安くても買わない。避けて通る。
- ・昨夜、誰かの夢を見た。今日はあいつの夢を見る。明日はあのこの夢を見たい。
- ・橋を渡らず、浜辺を歩く。蛸の殻を踏むと痛い。垣には柿が鈴生り。
- ・端から鼻をつまんで、花を摘む。
- ・雨蛙の生態を考えると、まず考え方を考えてください。

<単文読みの練習>

日本語を話したり読んだりする際には、幾つかの原則があります。知っておくだけでも便利ですが、是非身につけましょう。伝わりやすいアナウンスのこつは、意味の固まりを伝えることです。一つ一つの単語を丁寧に発音するだけでは、「文の意味」が伝わりません。文の構造（係り受け）に合わせた読み方が必要になります。

☆高い音から低い音へ、緩やかな階段を下るように。

- ・大きなのっぽの古時計
- ・大きな桃が、川上から流れてきた。
- ・目を覚ました僕は、2階の窓を静かに開けた。

☆主語を高く、述語を低く。修飾語を高く、被修飾語を低く。

- ・私は、高校生です。
- ・一瞬の油断が、命取りになります。
- ・私の家で飼っている三毛猫のトムは、天井裏でネズミを捕るのが得意です。

☆意味が繋がっている部分は抑揚を付けない（途中で高さを立て直したり切ったりしない）。

8月2日3日の両日 徳島県阿南市で 全国の高校生が一同に会して 高校総合文化祭が 盛大に 開催されました。

☆意味の切れ目では、ポーズを取ったり高さを立て直したりできるが、ぶつ切りにならないように注意。読点や助詞を鵜呑みにしないこと。

- ・早く見つけて早く直すことが、病気を治す秘訣だということが、分かりました。
- ・彼は 犬が 松林の 下を 走って いくのを見て いた。
- ・犬は ロングバスの 下を ボールよりも 早く 走って いた。
- ・以前から アメリカに 憧れて いた 彼は、 アメリカ帰りの 私の 話を、

興味津々と いう 様子で、 身を 乗り出して 聞いて いた。

☆大事な情報はゆっくり丁寧に、平凡な部分はざらりと。

- ・彼は、あの子と食事をしている。
- ・ただいまから、朝の校内放送を始めます。
- ・始めに、行事予定をお知らせします。
- ・今日は、昼休みに文化祭実行委員会、放課後に三者面談と職員会議が予定されています。以上が、今日の行事予定です。

・なお、今日の昼休みに、軽音楽クラブの新曲を放送しますので、ご期待ください。

- ・これで、朝の校内放送を終わります。まもなくホームルームです。皆さん、教室に入ってください。

<アナウンス原稿を読む>

以下の原稿でアナウンスしてみましょう。情報は分かりやすく、メッセージは生き生きと読みましょう。

1匹の子犬との出会いで笑顔を取り戻した人がいます。

3年生の綾瀬舞さんです。

綾瀬さんは、2年生の終わり頃、突然学校に行けなくなりました。

そればかりか、声を出すこともできなくなりました。

何が原因か分からず困っていたとき、保健室の先生の薦めでアニマルセラピーを受けました。

そこで出会ったのが、柴犬の赤ちゃん、シバでした。

シバは、暖かくてふわふわで、好奇心旺盛です。

綾瀬さんは、週に1度シバと会って、散歩をしたり遊んだりしました。

無邪気なシバと遊ぶうちに、笑顔を取り戻し、いつのまにか学校に行けるようになったのです。

綾瀬さんは、「シバがいてくれるだけでほっとするんです。癒されるんです。

私も、誰かのそばにいて、安らぎを与えたい」と話してくれました。

この春から、田中さんとシバと一緒に暮らし始めました。

誰かのぬくもりに触れたとき、私たちは笑顔になれるのかもしれない。

疲れているとき、悩んでいるとき、あなたのそばにいてくれるのは誰ですか？

<朗読原稿を読む>

以下の原稿を朗読してみましょう。朗読の前段として音読（音訳）があります。まず、意味が分かるように、基本に忠実に読んでみましょう。

幹生は、私を抱き寄せた。夕暮れだった。公園には何組かの恋人たちがいたが、私は自分と幹生がいちばん切ないと思った。私たちは（涙）を語るには幼すぎるのだ。肩を寄せ合うこと以外、どうして良いのか分からない。お互いに好きだということしか分からない。「どんだん日が暮れるの早くなっていくね。」「うん、でも、空気が冷たくなるほど、夕方の空ってきれいなんだよね。私、寒くなっていくのって嫌いじゃないよ。幹生は？」「俺は嫌いだった。なんか寂しいもん。でも、今はいいな。これから平気かもな。俺、寒がりだけど、吐く息が白くなっていくってことは、体の中があったかいいってことだもんな。」「私は涙ぐみそうになった。私は、この先どんなことがあっても、幹生に寂しい思いをさせたくないなあと思うのだった。彼の瞳には、あいかわらず涙の膜が張っているように見える。けれど、それは決して、上の空の涙ではない。私がそばにすることが、彼の瞳をぬらしているに違いない。

集団の力というのは、とめることのできない土砂崩れのようなものだ。私は「そうだよね」という言葉をいつも恐れていた。クラスの中で、誰か1人が「そうだよね」と言う。すると皆が口々に、そうだよね、そうだよね、と言い始める。そうだよねの大合唱は、標的とされた1人をはじき飛ばすハリケーンのような力を持っていた。

あなたの家って、なんで面白いゲームが無いの？ そうだよね そうだよね。あなたって、なんでレモンリンス使わないの？ そうだよね そうだよね。その靴、本物のエナメルじゃないでしょう？ そうだよね そうだよね... 違うともう、それに抵抗する術は無い。卑屈な笑みを浮かべながら、自分も「そうだよね」の渦の中に身を投げるしか無い。」「私は違う」というその一言がどうしても言えない。集団の波に飲み込まれていくことが、悔しかった。

<おまけ>

(1) 伝達放送

以下のメモを元に、伝達放送の原稿を作り、実際にアナウンスしてみましょう。

☆ メモ (1)

- ・夏休みの補習授業（希望者のみ）
- ・英語 数学 国語を実施
- ・受講料は無料。筆記用具を持参すること。
- ・月曜から金曜の午前9時から正午まで。
- ・会場などの詳細は、決まり次第掲示板とメールマガジンで連絡。

☆ メモ (2)

- ・財布の落とし物
- ・先週金曜の放課後、女子更衣室で発見。
- ・黒の革製。中に通学定期など。現金無し。
- ・生徒指導室で来週まで保管。

(2) 行事の司会

司会者にどのような役目が期待されているかを見極めながら、アナウンスの形態や内容を考えましょう。棒読みのアナウンス、わざとらしいアナウンスにならないように注意しましょう。

「ただいまから、全校集会を始めます。

校歌斉唱→全員で校歌を斉唱します。皆さん、その場に立ってください。

次に、校長先生からお話があります。今週のテーマは、「高校生らしさ」です。

有り難うございました。生徒の皆さん・先生方から、何か連絡はありませんか？

無いようですので、これで全校朝礼を終わります。」

(3) 呼び出し放送

「生徒の呼び出しをいたします。

英語科2年B組の笹本しほさん、
落とし物が届いていますので、放送室に来てください。」

「夏祭り実行委員会からお知らせします。

明日の昼休みに、会場の下見をします。

実行委員の皆さんは、午後1時に、正門前に集まってください。

なお、夏祭りは、8月20日に開催予定です。

皆さん、ふるってご参加ください。

夏祭り実行委員会からのお知らせでした。」

(4) 宣伝

どうやって部員を増やすか。これは、とても重要な問題です。そこで、放送部への入部を呼びかけるコマーシャルを考えてみましょう。

(5) 臨時ニュース、緊急放送

校内放送の内容は、あらかじめ用意されているものだけではありません。きちんとした原稿が無い場合、不確かな情報を伝える場合なども考えられます。

20040811. txt

「生徒の皆さんに、緊急の連絡です。
低気圧の影響で、昨日から大雨が続いています。
天文・地学部の観測によりますと、京都府南部では、この後さらに雨が激しくなる恐れがあり、厳重な警戒が必要です。」

先ほどから、京都バスと市バスが運転を見合わせています。
まもなく下校の時間ですが、今、外に出るのは危険です。
皆さん、担任の先生から指示があるまで、しばらく教室で待機してください。
雨が激しくなっています。危険を避けるために、教室で待機してください。
連絡を終わります。」

「臨時ニュースをお伝えします。
甲子園球場から入った連絡によりますと、
夏の高校野球大会に出場している本校の野球部が、
強豪の第3高校を破って、準々決勝進出を果たしました。
野球部史上初の快挙です。
また詳しい情報が入り次第お伝えします。以上、臨時ニュースでした。」

* 今回の研修会に関する感想や意見、アナウンス・朗読についての質問がありましたら、気軽にメールで知らせてください。

安田知博

so083993@ss.ritsumeit.ac.jp